



平成30年度

オリンピック・パラリンピックを契機とした地方創生

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会の開催まで2年をきりました。この機会を地方創生のビッグチャンスと捉え、開催地以外の地域においても、2020年以降も見すえた取り組みが進められようとしています。

この研修では、スポーツマーケティングの観点に基づき、スポーツを通じて継続的に地域活性化を促す仕組みを考えます。

■ 研修のポイント

- ①2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた国の施策やホストタウンの取り組みについて情報交換する
- ②スポーツマーケティングやスポーツツーリズムについて学ぶ。
- ③各地域の特性や状況に応じたスポーツによる継続的な地域活性化の仕組みを考える。(例:伝統産業×スポーツイベント、プロスポーツ×学生×環境問題への対応、パラスポーツ×住民の健康づくり、特産品×スポーツツーリズム 等)

開催要領

日程 平成30年10月2日(火)～10月4日(木) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 スポーツを通じた地方創生(観光や経済交流含む)に携わる市町村職員等

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年8月17日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

10月

2日(火)

11:00～ 入寮受付・昼食

12:30～ 開講・オリエンテーション

13:00～14:10

講義 2020年を地域にどう活かすか
～2020年に向けて、2020年以降を見すえて～

内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会 推進本部事務局 参事官 荒井 陽一 氏

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、また、2020年以降を見すえて、国や開催地でどのような施策が進められているかお話いただくほか、ホストタウン自治体における取り組みについては、受講者間での意見交換もしながら紹介していただきます。

14:25～15:55

講義・事例紹介 スポーツを通じた地域の化学反応
～スポーツリエゾン京都の取り組みを中心に～

龍谷大学経営学部 教授 松永 敬子 氏

スポーツリエゾン京都は、京都市内にある福祉・教育・環境・文化芸術などの様々な団体の結びつきにより、スポーツを通じた地域活性化に取り組んでいます。この時間では、スポーツリエゾン京都の様々な活動を紹介していただきます。

16:10～17:20

講義+体験会 パラスポーツの理解と地域活性化への展開

龍谷大学経営学部 教授 松永 敬子 氏

滋賀県立障害者福祉センター 業務課長心得 西河 健 氏

スポーツを通じた地域活性化を考えるうえで、障がい者スポーツへの理解も欠かせません。この時間では、パラスポーツを通じた地域づくりに向けた取り組みについて考えるとともに、実際にパラスポーツの体験を通じて、地域活性化への活かし方について考えます。

17:45～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25～14:10

講義 スポーツを活用した地域活性化とスポーツマーケティング

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦 氏

スポーツマーケティングやスポーツツーリズムの基本的な考え方について、事例を取りあげながら解説していただきます。

14:25～17:00

演習 グループ討議

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦 氏

グループに分かれて、各自治体の現状や課題について討議を行います。その後、地域資源とスポーツを活用して地域活性化を促す仕組みづくりについて考えます。

9:25～12:00

演習 発表・講評

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦 氏

前日にグループで討議した内容について発表・意見交換を行い、講師から講評をいただきます。

13:00～14:10

総括講義 ふりかえり・まとめ

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦 氏

研修をふりかえり、学んだことを各自治体でどう活かすかについて考えながら、3日間のまとめを行います。

14:10～14:40 研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。